

秋の叙勲・褒章

令和元年「秋の叙勲・褒章」が発表されました。本市からは、旭日双光章に1人、旭日単光章に2人、瑞宝双光章に3人、瑞宝単光章に1人、藍綬褒章に1人が選ばれました。また、危険業務従事者叙勲で、瑞宝双光章に1人、瑞宝単光章に3人が選ばれました。永年にわたって各分野の発展に尽力され、その功績が認められたみなさんをご紹介します。



✦旭日単光章

元関城町
代表監査委員

植木 正明さん
(86歳・関本肥土)



平成4年に関城町監査委員に就任。平成17年までの期間中、関城町代表監査委員として在職し、優れた指導力と豊富な経験を生かし、町財政の健全性・効率性確保に尽力されました。「榮譽ある章をいただき、大変光栄に思います。地域のみなさん、そして家族に支えられ、職務を全うすることができました。これからも、地域発展に貢献したいと思います」。

✦旭日双光章

元筑西市議会議員

袖山 信勝さん
(82歳・久地楽)



昭和58年に協和町議会議員に初当選。町議会議長や茨城県町村議会議長会副会長を歴任し、議会の円滑な運営と市政の発展に貢献されました。「榮譽ある章をいただき光栄です。住民の皆様方のご指導ご協力があったこそ、これまでやってこられました。また、永年支えてくれた家族に感謝しています。これからも可能な限り地域に貢献していきたいです」。

✦瑞宝双光章

学校医

奥澤 裕二さん
(83歳・西町)



昭和46年に医師免許を取得し、昭和50年に奥沢耳鼻咽喉科を開設。昭和51年から、大田小学校、下館西中学校などの学校医として、児童生徒の健康保持と学業向上の推進に尽力されています。「関係各位のご支援、ご協力があったこそその受章と感謝しています。今後も、未来を担う子どもたちや、地域のみなさんの健康維持のために貢献していきたいです」。

✦旭日単光章

嘉家佐和地区自治会長

高島 昌平さん
(82歳・嘉家佐和)



平成12年に嘉家佐和地区自治会長に就任。筑西市自治会連合会会長や茨城県自治会連合会会長、全国自治会連合会理事を歴任し、地域の発展に貢献されています。「自治会の地道な活動が認められて、とても嬉しいです。妻の支えがあったこそその受章であり、感謝しています。これからも、笑顔あふれる、住みよい地域づくりを目指して尽力していきたいです」。

✦瑞宝双光章

元公立中学校長

水越 和夫さん
(74歳・塚原)



昭和42年、古河第一中学校に赴任し、平成18年に下館中学校校長として退職。平成20年から筑西市教育委員会教育長を務め、小中連携教育や地域の教育発展に貢献されました。「永い間私を支えてくれた方々や子どもたちのおかげであると、感謝しています。これからは、お世話になったみなさんのお恩に報いるため、地域のお役に立ちたいと考えています」。

✦瑞宝双光章

元特別養護老人ホーム
ラポールしもつま施設長

堀江 節子さん
(73歳・玉戸)



平成5年に特別養護老人ホームラポールしもつまに施設長として入職。25年間、利用者に寄り添ったサービス提供と明るく家庭的な雰囲気の施設運営に努めました。「驚きとともに喜びを感じています。私一人ではなく、施設職員の協力や地域の方の理解があったこそその受章です。これからも地域の方に寄り添い、恩返しをしていければと思います」。

✦瑞宝双光章

元茨城県警部



えんじょう くにお
遠藤 邦夫さん
(71歳・中上野)

昭和42年、結城警察署に配属。主に刑事として活躍され、県警本部捜査第2課警部として退職されるまで、一人一人の地域住民の安全に寄り添ってきました。「栄えある章を賜り、大変うれしく思います。これも上司、先輩に恵まれ職務に専念できたこと、昼夜を問わず、支えてくれた妻が居たからこそと感謝しております。今後とも地域のために、貢献していきたいです」。

✦藍綬褒章

筑西市消防団団長



みやかわ まさき
宮川 昌己さん
(69歳・下中山)

昭和56年、下館市消防団に入団。平成6年下館市消防団分団長、平成18年筑西市消防団副団長、平成29年から現在まで筑西市消防団長として消防団を統率されています。「荣誉ある章をいただき、大変光栄です。これもみなさんや家族の支えがあってこそと感謝しております。これからも市民の安心・安全を守るため、全力で取り組んでまいります」。

✦瑞宝単光章

元筑西市消防団分団長



つるみ さだお
鶴見 貞夫さん
(77歳・田中町)

昭和40年、郷土愛と減私奉公の精神に燃えて、下館市消防団に入団。合併の際には、分団長として筑西市消防団の発足に尽力されました。「諸先輩方や、同僚の支えがあってこそこの受章と感謝しております。昭和、平成を生き抜き、令和元年のこの年に荣誉ある章を拝受し、大変光栄に思います。今後は、地域の発展のために貢献していきたいと思います」。

✦瑞宝単光章

元筑西広域市町村圏事務組合消防司令長



わたなべ のぶる
渡辺 昇さん
(67歳・玉戸)

昭和47年、下館市消防本部に配属。消防本部総務課長補佐、協和分署長を歴任し、筑西消防署副署長として退職されるまで広域消防の発展に貢献されました。「受章は大変光栄です。先輩方のご指導、そして何より家族の支えがあってこそ、この名誉ある章をいただけたと感謝しています。今後はこれまでの経験を活かし、地域のために協力していきたいです」。

✦瑞宝単光章

元茨城県警部



おおわた さだお
大和田 貞夫さん
(71歳・横島)

昭和46年、古河警察署に配属。主に生活安全部門などを担当し、警部として退職されるまで、青少年育成や地域の安全のために尽力されました。「荣誉ある章をいただき、大変光栄です。転勤も多く、家族には迷惑をかけたのですが、その家族の支えがあってこそその受章であり、心から感謝しています。今後は、地域の発展のために協力していきたいです」。

✦瑞宝単光章

元茨城県警部



おおはた つねお
大畑 恒雄さん
(71歳・幸町二丁目)

昭和48年、下妻警察署に配属。主に刑事として活躍され、守谷警察署警部として退職されるまで、地域住民の安心・安全のために尽力されました。「苦労や失敗もありましたが、この荣誉ある章を受章できたのは、みなさんのご指導と家族の支えがあったからと心から感謝しています。今後も、この荣誉に恥じぬよう、社会のために精一杯貢献していきたいです」。



下館地域在宅介護を支える会「たまり場・たろう」のみなさん。サロンを拠点とし、居場所作り、介護予防、生きがい作りを目的とした「たまり場楽校」、世代間の交流を目的とした「ふれあい食堂」など、さまざまな活動を行っています。



小松崎会長とご主人の光正さん。活動の経験を活かして、新しいことにも取り組んでいきたいと話します。

「これからも当事者に寄り添いながら、みんなで支えあうまちづくりに取り組んでいきたい」と小松崎さん。

「これからも当事者に寄り添いながら、みんなで支えあうまちづくりに取り組んでいきたい」と小松崎さん。

茨城県功績者表彰

下館地域在宅介護を支える会「たまり場・たろう」(小松崎登美子会長)が、茨城県功績者表彰を受賞し、11月13日、県庁で大井川和彦県知事から表彰されました。

住民参加型のサロン「たまり場・たろう」は平成16年に発足し、人と人、人と地域をジョイントするための活動拠点として、地域福祉の増進に活用されています。